

# ステリ・アップ 概要

## ステリ・アップとは？

ステリ・アップ（業務用）は殺菌水を生成する際、水の量を調整することで、殺菌水の殺菌消毒の能力用途に応じて調整する事ができる殺菌水生成用製剤です。

成分は以下のとおりで、**すべて食品添加物規格**の物が使用されています。

- ①剤・・・殺菌料（高度さらし粉）350g
- ②剤・・・pH調整剤（コハク酸、コハク酸ナトリウム）600g

## 従来の製品との違い

	従来の殺菌水生成用製剤	ステリ・アップ
特徴	pH調整剤として酸（塩酸、コハク酸等）のみが用いられています。	新技術としてpH調整剤に <b>pH緩衝剤</b> を採用しています。（ <b>特許申請中</b> ）
効果	決められた水の量（塩素濃度）でしか使用する事ができない。 pH調整剤自体のpHが低いので、有害な塩素ガスが発生しやすい。	用途に合わせて、希釈する水の量を変えるだけで、塩素濃度の調整が可能。 pH緩衝剤はpHが中性に近いので、塩素ガスは発生しにくい。

この様に、従来の殺菌水生成用製剤と比べると、「安定した殺菌消毒効果が得られる」「塩素濃度を調整する事ができる」「安全性が高い」といったメリットがあり、洗浄する対象物に応じた塩素濃度の殺菌水で、効果的な洗浄ができます。

使用する際は以下の数値が目安となります。

（ステリ・アップ業務用・1セット分）

塩素濃度	1セットでの生成量	主な用途
80ppm	3000リットル	野菜・肉類等、食材の洗浄
100ppm	2400リットル	調理器具・まな板等の洗浄
150ppm	1600リットル	ふきん・雑巾等の洗浄
200ppm	1200リットル	床・壁等の洗浄

## pH緩衝剤とは？

酸には、共役塩と呼ばれる物が存在します。

pH緩衝剤とは酸と共役塩を混合した物で水に溶かすとお互いに作用しあいます。

その結果、水溶液のpHを一定に保とうとする性質を持ちます。

そのため、pH緩衝剤は水を加えて希釈したり、他の物質を加えたりしても、酸だけの水溶液と比べて、pHの変化は少なくなります。